

7/14 9:36

1/2

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18370報)

平成 30年 7月 14日 9時 30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽i南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。 ・地下貯水槽 分析結果 [採取日 7月13日] 今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。 引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。 【公表区分：D続】 ※添付の有・無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2018年7月14日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下水貯水槽 分析結果(2018年7月13日分)

地下水貯水槽(ドレン孔水)														
	i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻														
全ベータ(Bq/L)											7:25	7:32	ND(23)	ND(23)

地下水貯水槽(漏えい検知孔水)														
	i		ii		iii		iv*		v*		vi		vii*	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻														
全ベータ(Bq/L)														

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
*漏えい検知孔iv、v、viiは、採取対象としていない。

2/2

14:14 受

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18371報) 1/9

平成 30年 7月 14日 14時 00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [7月14日11時00分現在] ・サブドレン等核種分析結果 [採取日 7月13日] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 7月13日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 7月13日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 7月9日、10日、11日、13日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 7月13日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクJの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、7月15日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 7月10日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/9

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2018年7月14日 11:00 現在

【留意事項】
各計測値については、地震やその他の事故進展の影響を受けて、通常の運用環境条件を想定しているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測値も存在している。プラントの状態を把握するために、このような計測値の不確かさを考慮し、データの計測誤差から得られる情報を活用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系 : 1.4m ³ /h CS系 : 1.4m ³ /h (7/14 11:00 現在)	給水系 : 1.4m ³ /h CS系 : 1.4m ³ /h (7/14 11:00 現在)	給水系 : 1.4m ³ /h CS系 : 1.5m ³ /h (7/14 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1) : 24.6°C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1) : 24.4°C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2) : 24.4°C (7/14 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3) : 30.3°C RPV温度 (TE-2-3-69R) : 32.6°C (7/14 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1) : 28.3°C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1) : 27.4°C (7/14 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A) : 24.7°C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F) : 24.5°C (7/14 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B) : 30.8°C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1) : 30.7°C (7/14 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A) : 28.4°C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1) : 26.9°C (7/14 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	1.12kPa _g (7/14 11:00 現在)	4.28kPa _g (7/14 11:00 現在)	0.30kPa _g (7/14 11:00 現在)	
空素封入流量 ※3	RPV (RVH) : 13.60Nm ³ /h (JP-A) : 14.05Nm ³ /h (JP-B) : -Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (7/14 11:00 現在)	RPV : 11.24Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (7/14 11:00 現在)	RPV : 16.36Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (7/14 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	20.7m ³ /h (7/14 11:00 現在)	16.31Nm ³ /h (7/14 11:00 現在)	16.78Nm ³ /h (7/14 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系 : 0.00vol% B系 : 0.00vol% (7/14 11:00 現在)	A系 : 0.07vol% B系 : 0.06vol% (7/14 11:00 現在)	A系 : 0.00vol% B系 : 0.01vol% (7/14 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系 : 指示値 9.50E-04 検出限界値 4.30E-04 B系 : 指示値 9.50E-04 検出限界値 3.60E-04 (7/14 11:00 現在)	A系 : 指示値 ND 検出限界値 1.6E-01 B系 : 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 (7/14 11:00 現在)	A系 : 指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 B系 : 指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 (7/14 11:00 現在)	Ba/cm Ba/cm
使用済燃料プール 水温度	32.1°C (7/14 11:00 現在)	32.6°C (7/14 11:00 現在)	31.9°C (7/14 11:00 現在)	19.8°C (7/14 11:00 現在)
FPC 及び ガジ 水水位	3.08m (7/14 11:00 現在)	3.28m (7/14 11:00 現在)	2.63m (7/14 11:00 現在)	46.12X100mm (7/14 11:00 現在)

【計測値に関する情報】
※1 : 指示値がマイナスの場合は0.00vol%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
原子炉格納容器ガス管理システムの水素濃度を監視する。
※2 : 指示値が検出限界値以下の場合にはNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度を監視する。
※3 : 指示値が0.00vol%と記載する。原子炉格納容器排気流量を監視する。
※4 : 空素封入停止中。

3/9

サゾドレン等核種分析結果

(データ集約: 7/14)

採取場所	福島第一 1号機 サゾドレン	福島第一 2号機 サゾドレン	福島第一 3号機 サゾドレン	福島第一 4号機 サゾドレン	福島第一 5号機 サゾドレン	福島第一 6号機 サゾドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	2018年7月13日 7時58分	2018年7月13日 7時50分	2018年7月13日 7時43分	2018年7月13日 7時37分	2018年7月13日 8時26分	2018年7月13日 8時36分	対象外
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND(6.0)	ND(6.5)	ND(6.0)	ND(4.7)	ND(4.5)	ND(4.2)	-
Cs-134 (約2年)	13	18	ND(3.8)	ND(3.3)	ND(4.6)	ND(4.3)	-
Cs-137 (約30年)	140	230	ND(5.1)	ND(4.7)	ND(4.7)	ND(4.4)	-

※ NDは検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。

4/9

2018年7月14日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with 19 columns (dates from 6/24 to 7/13) and 19 rows (locations 1-19). Data includes numerical values and 'ND' (Not Detected) for I-131 concentration.

Cs-134 (Bq/L)

Table with 19 columns (dates from 6/24 to 7/13) and 19 rows (locations 1-19). Data includes numerical values and 'ND' for Cs-134 concentration.

Cs-137 (Bq/L)

Table with 19 columns (dates from 6/24 to 7/13) and 19 rows (locations 1-19). Data includes numerical values and 'ND' for Cs-137 concentration.

- <測定箇所>
① 4号7/8建屋南東
② プロセス建屋北東
③ プロセス建屋南東
④ プロセス建屋南西
⑤ 焼固体廃棄物減容処理建屋南
⑥ サイパンガ建屋南西
⑦ 焼却工作業場 西側
⑧ 焼固体廃棄物減容処理建屋北
⑨ サイパンガ建屋南東

※I-131はサンプリング・測定を実施していないことを示す。
※⑧は⑥が採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、選定回数度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※⑨は追加で測定(2011/5/30~)
※⑩は追加で測定(2011/8/2~)
※⑪は焼固体廃棄物減容を示す。

5/9

2018年7月14日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

A排水路		物揚場排水路	
採取日	7月13日	7月13日	
採取時刻	8:18	8:14	
降雨量(mm/日)	4	4	
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	
Cs-134(約2年)	ND(0.73)	1.0	
Cs-137(約30年)	6.9	6.7	
全β	13	16	
H-3(約12年)	-	-	

単位: Bq/L

K排水路		C排水路	
採取日	7月13日	7月13日	
採取時刻	6:00	6:00	
降雨量(mm/日)	4	4	
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	
Cs-134(約2年)	2.1	ND(0.58)	
Cs-137(約30年)	24	1.1	
全β	39	4.2	
H-3(約12年)	-	-	

* 測定対象外の項目は「-」と記す。
* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

7/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	7月13日														
	No.0-1	No.0-1-2	No.0-2	No.0-3-1	No.0-3-2	No.0-4	No.1	No.1-6	No.1-8	No.1-9(注)	No.1-11	No.1-12	No.1-14	No.1-16	No.1-17
採取時刻							8:01	7:59		7:37	7:43	8:19	8:29	7:26	7:43
塩素(単位: ppm)										56					
Cs-134(約2年)							ND(0.34)	990			ND(0.39)	7.7	ND(0.44)	ND(0.54)	ND(0.37)
Cs-137(約30年)							ND(0.46)	9,800			0.70	88	ND(0.49)	2.9	ND(0.42)
その他															
γ															
全β							30,000	90,000		24	22	340	26,000	28,000	42,000
H-3(約12年)							分析中	分析中		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中
Sr-90(約29年)															

採取日	7月13日												
	No.2	No.2-2	No.2-3	No.2-5(注)	No.2-6	No.2-7	No.2-8	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4	No.3-5(注)	3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取時刻					7:25								
塩素(単位: ppm)													
Cs-134(約2年)					ND(0.37)								
Cs-137(約30年)					ND(0.58)								
その他													
γ													
全β					94								
H-3(約12年)					分析中								
Sr-90(約29年)													

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としての過後に測定。

8/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

	福島第一 5,6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物掃場前	福島第一 1~4号機 取水口北側 (東浜線北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 2号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	7月13日	7月13日	7月13日	7月13日	7月13日	7月13日	7月13日	7月13日	7月13日	7月13日		
採取時刻	8:50	8:07	8:00	7:38	8:00	7:54	7:46		6:40	6:38		
Cs-134 (約2年)	ND(0.46)	ND(0.40)	ND(0.64)	ND(0.48)	ND(0.57)	ND(0.51)	ND(0.51)		ND(0.37)	ND(0.35)	60	10
Cs-137 (約30年)	1.1	1.4	5.8	5.9	5.3	4.6	5.3		0.84	1.3	90	10
全β	ND(18)	ND(18)	ND(18)	ND(18)	ND(18)	ND(18)	ND(18)		15	ND(18)		
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—	—	—		—	—		
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—		—	—	60,000	10,000
											30	10

単位: Bq/L

	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン	
採取日	7月13日	7月13日	7月13日	7月13日	7月13日	7月13日	7月13日	7月13日	7月13日			
採取時刻	6:36	6:34	6:42	7:35								
Cs-134 (約2年)	ND(0.31)	ND(0.22)	ND(0.28)	ND(0.31)						60	10	
Cs-137 (約30年)	1.1	0.86	0.71	0.96						90	10	
全β	ND(18)	ND(18)	ND(18)	ND(15)							60,000	10,000
H-3 (約12年)	—	—	—	—							30	10
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—								

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「—」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第2第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

9/9

2018年7月14日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

運用目標	告示濃度 限度	※1	WHO飲料水 水質ガイドライン
一時貯水タンクJ (サンプルタンクJ)	第三者機関		
採取日	東京電力	2018年7月10日	2018年7月10日
採取時刻	8:25	8:25	8:25
貯水量 [m ³]	980	980	980
セシウム134	ND(0.62)	ND(0.61)	10
セシウム137	ND(0.58)	ND(0.63)	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	
全ベータ	ND(0.64)	ND(0.35)	
トリチウム	770	820	10,000
運用目標	1	60	
告示濃度	1	90	
限度	検出されないこと		
※2	3(1)(※)		
WHO飲料水	1,500	80,000	10,000
水質ガイドライン			

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社
 * NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
 (注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。
 ※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第2第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])
 ※2 セシウム134、セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

14:55 受

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18372報)

平成30年 7月14日 14時50分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第18366報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクHに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時14分 ・排水終了 : 14時17分 ・排水量 : 604m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。